

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2015-06-17

APM news 130

秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8
TEL 0258-39-1233

第31回APM課外授業 5月29日(金)am11:00~am11:50 / 参加者:74名

上組小学校6学年 APM見学



秋山孝ポスター美術館長岡 (APM) の活動目的の中に「教育」と「地域貢献」がある。APMのある地域が学区となっている上組小学校 (上組小) との活動もその一環である。上組小は館長・秋山孝の出身校でもある。同校は、造形教育に重きをおいており、APM開館当初から良好な関係を築き、様々な活動を共に行ってきた。特に、6学年の「総合的な学習の時間」の授業では、年間を通じてカリキュラムに協力をしている。今年度のカリキュラムは、地域の人や表現活動に関わる人、作品を始めとする様々な物・事に触れ、それらとつながり、自分の生き方を考えようとする態度を育てる事を目標に掲げている。毎年、年度初めにAPMを見学する課外授業が恒例になっており、今年度は5月29日 (金) に行った。6学年71名と引率教員3名が来館し、APMや館長について学んだ。

まず、当館学芸員のたかだみつみさんがAPMの建物や、活動内容について説明をした。建物がかつて銀行であり、金庫の扉をそのまま残しているという説明には生徒達から感嘆の声があがった。また、上組小は校内に「こだま美術館」という美術館を設け、生徒達に運営させるという活動を行っている。その学習の為に、学芸員の仕事および役割についても話をした。

その後館長が、自分自身の事、美術館、デザインについて語った。アーティスト本人から直接話を聞くことは、彼らにとって貴重な体験となったことであろう。館長は「美術館は、教会や寺と同じように神聖な場所であり、静かに作品と対峙する場である。その時間は心に良い効果を与える。次回はぜひ独りでAPMに来館し、作品とじっくり向き合ってみてほしい。」と後輩達にメッセージを送った。(たかだみつみ・APM学芸員)